

【報道各位】

**「東京アニメアワードフェスティバル 2018」オープニング作品決定**  
**『しわ』のパコ・ロカ氏 最新アニメーション作品**  
**『パジャマを着た男の記憶』 特別上映！！**

東京アニメアワードフェスティバル実行委員会及び一般社団法人日本動画協会は、本年3月の国際アニメーション映画祭「東京アニメアワードフェスティバル 2018 (TAAF2018)」におけるオープニング作品が決定しましたので発表します。また、2月8日(木)18:00から一部チケットを発売します。

**■『しわ』パコ・ロカの最新アニメーションが TAAF2018 のオープニング作品に！**

2012年にスペインのアカデミー賞と呼ばれる第26回ゴヤ賞で「最優秀アニメーション賞」「最優秀脚本賞」を受賞した話題作『しわ』の原作者である、パコ・ロカ氏の最新作で日本未公開の『パジャマを着た男の記憶』が TAAF2018 のオープニング作品として、特別上映が決定しました。(協力：インスティトゥト・セルバンテス東京)

また、本上映に際し、原作者のパコ・ロカ氏が来日し、上映に合わせ登壇し、トークショーを実施します。

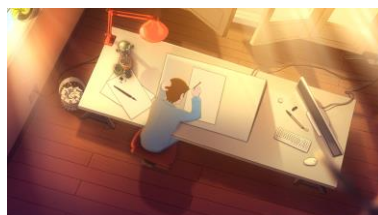
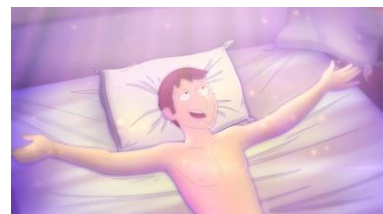
今回も、話題作になること必至の『パジャマを着た男の記憶』、ぜひお見逃しなく！

※上映日時等の詳細は2月上旬のチケット発売にてご案内します。

**『パジャマを着た男の記憶』(英題：MEMORIES OF A MAN IN PIJAMA)**

40歳の独り者パコは、パジャマを着たまま家で働くという幼い頃からの夢が叶い、ハッピーな日々を送っている。ところが彼の前に素敵な女性ヒルゲロが現れ状況は一変。ふたりは恋に落ちるものの、アクティブな性格のヒルゲロは一年中パジャマを着た男の横に座っていることができるのでしょうか。

この物語は独身、既婚、お互いの友人、ささいな出来事がカップルの関係、生活に影響していく様子を描く大人のロマンチックコメディです。





## パコ・ロカ（原作者・脚本）



スペインのイラストレーター、コミック作家、作者。老いを描いた『皺』は日本でも話題を呼び、2012年文化庁メディア芸術祭マンガ部門において優秀賞を受賞した。同作品は2011年アニメ化され、世界65か国で上映されスペインのアカデミー賞、ゴヤ賞最優秀アニメーション作品賞他受賞。

日本ではスタジオジブリにより配給される。パコ・ロカ原作『パジャマを着た男の記憶』は、毎週日曜日バレンシア及び全国誌エル・パイヌに掲載されたコミックのアニメーション化。

### <トークショー パコ・ロカ氏を迎えて>

TAAF2018 登壇後の3月13日（火）に最新作『家』（小学館集英社プロダクション刊）の日本語出版を記念した特別トークショーと、サイン会を市ヶ谷・インスティトゥト・セルバンテス東京にて行います。また、会場では、『家』と『皺』の翻訳版コミックの販売も行います。

日時：3月13日（火）18：30～

場所：インスティトゥト・セルバンテス東京 地下1階オーディトリウム

入場：無料

参加予約：<http://cervantestokyo.peatix.com/>よりお申込みください。

協力：小学館集英社プロダクション（ShoPro）

#### ■お問い合わせ

インスティトゥト・セルバンテス東京

ウェブサイト [www.tokio.cervantes.es](http://www.tokio.cervantes.es)

Tel: 03-5210-1800

### <東京アニメアワードフェスティバル 2018>

■日 程：2018年3月9日（金）～12日（月）

■会 場：池袋シネマ・ロサ、池袋HUMAXシネマズ、シネマサンシャイン池袋、シネ・リーブル池袋、新文芸坐、区民ひろば南池袋、サンシャインシティ噴水広場、サンシャイン水族館、生活産業プラザ、WACCA IKEBUKURO など

■主 催：東京アニメアワードフェスティバル実行委員会、一般社団法人日本動画協会

■共 催：東京都

#### <報道各位からのお問い合わせ>

東京アニメアワードフェスティバル実行委員会事務局

（一般社団法人日本動画協会内）

担当：黒田・木須

E-mail：[press@animefestival.jp](mailto:press@animefestival.jp)